

# カワウの生息状況と 捕獲状況について

Ver.2025.12.2.  
特定非営利活動法人バードリサーチ

1

## カワウの生息状況と捕獲状況の 情報収集について

### ■ カワウの生息状況

- ・方法：都道府県に依頼してデータ提供を受けた。
- ・対象：2025年夏期までカワウの個体数と営巣数のうち、2025年11月までに集計できているデータ。

※北海道のみ、北海道カワウ研究会の渡辺義昭氏が調査されたカワウの営巣数のデータの提供を受けた。

※多くの都道府県は年3回（春期、夏期、冬期）調査を実施しており、各広域協議会において調査時期が決められている。都道府県によっては調査時期が決められておらず年によって異なる場合や、より頻度高く調査している場合がある。その場合、カワウの生活史に合わせ、3-6月に調査された結果を春期、7-10月に調査された結果を夏期、11-2月に調査された結果を冬期として、期間中のねぐら・コロニー毎の最大値を求め使用した。

### ■ カワウの捕獲状況

- ・方法：都道府県に依頼してデータ提供を受けた。
- ・対象：令和6年度のカワウの捕獲個体数（放鳥目的、卵や雛の捕獲は除く）のうち、2025年11月までに集計できているデータ。

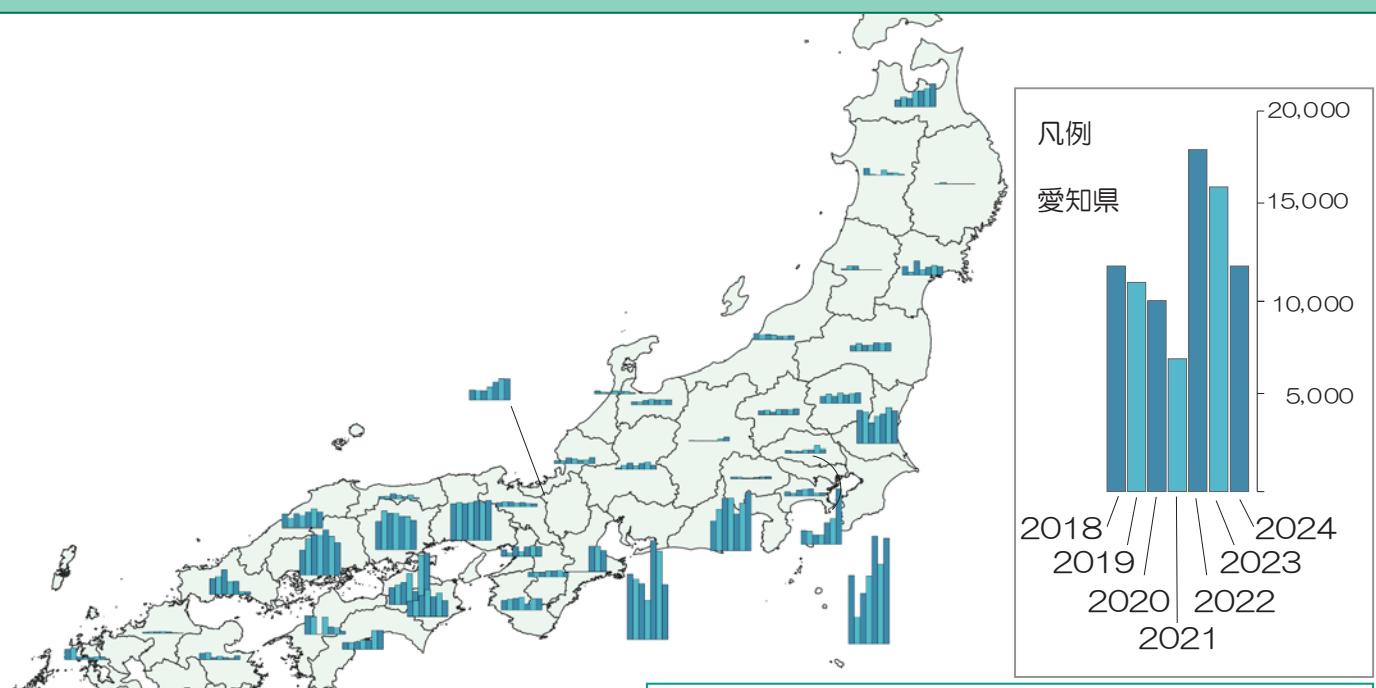
※年度ごとに集計が行われており、狩猟捕獲個体数は市町村で集計されたものが都道府県に報告されるため、現時点では2024年度の情報の集計が進められている段階である。全都道府県の情報は得られていない。

2

# カワウの生息状況について (個体数・宮巣数)

3

## 2018-2024年冬期のカワウの都道府県別個体数

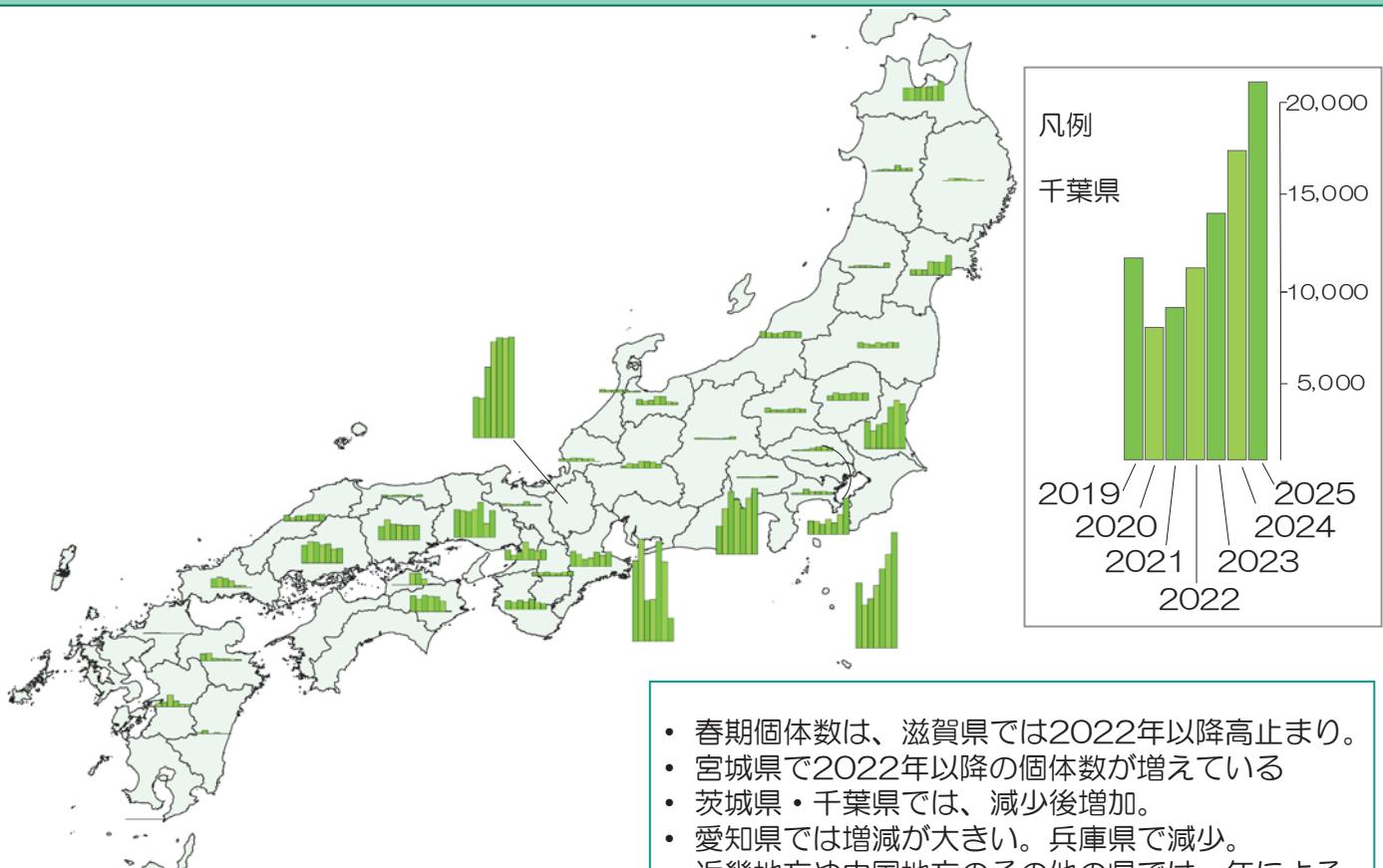


- 中国地方や太平洋側で越冬個体数が多い。
- 青森県、熊本県で増加傾向が続く。

都道府県ごとの推移を見るため、調査していない年は、  
前年と翌年の値の平均値を代入している。

4

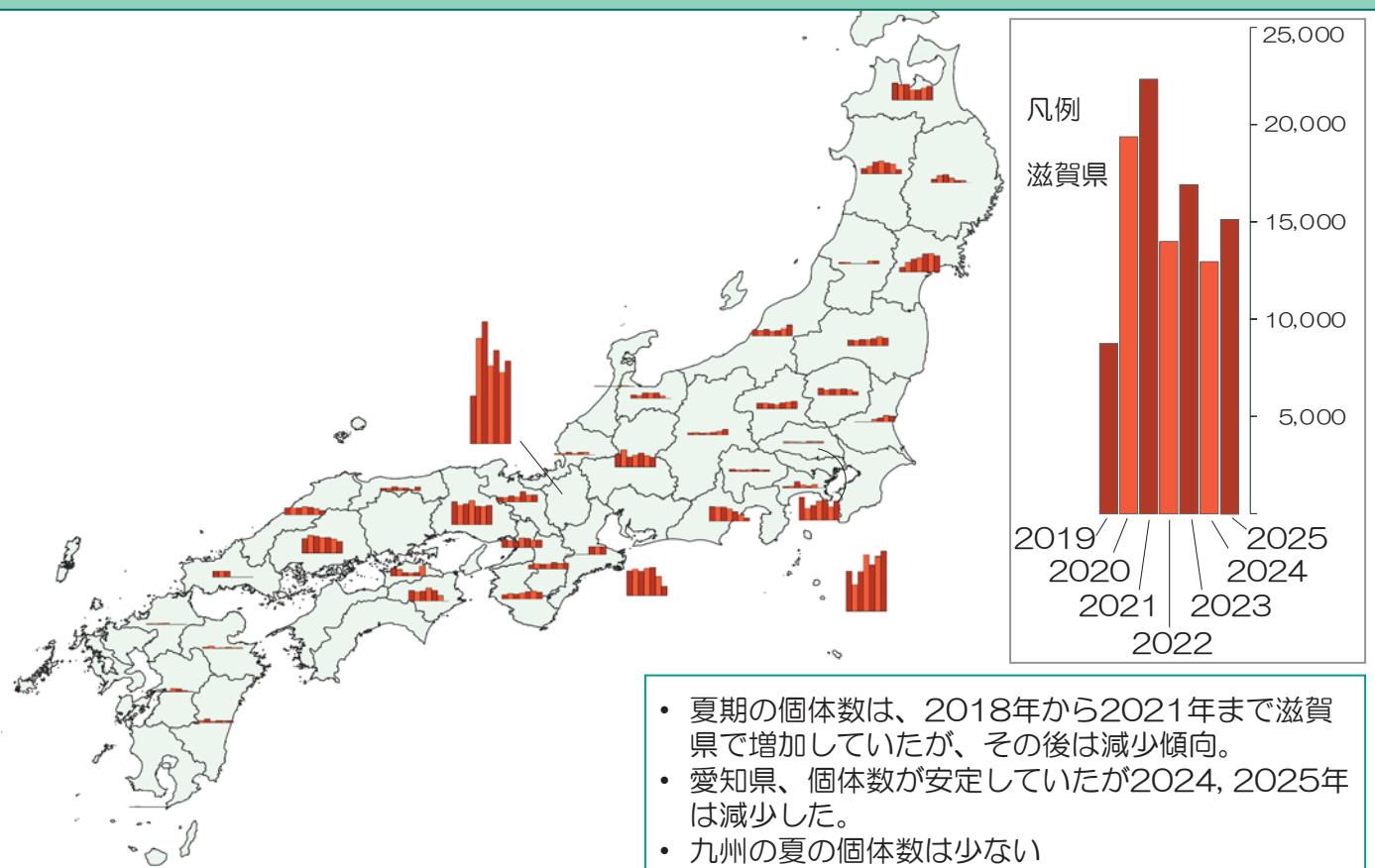
## 2019-2025年春期のカワウの都道府県別個体数



- 春期個体数は、滋賀県では2022年以降高止まり。
- 宮城県で2022年以降の個体数が増えている
- 茨城県・千葉県では、減少後増加。
- 愛知県では増減が大きい。兵庫県で減少。
- 近畿地方や中国地方のその他の県では、年による変化は小さいが減少傾向がみられる。

5

## 2019-2025年夏期のカワウの都道府県別個体数



- 夏期の個体数は、2018年から2021年まで滋賀県で増加していたが、その後は減少傾向。
- 愛知県、個体数が安定していたが2024, 2025年は減少した。
- 九州の夏の個体数は少ない

都道府県ごとの推移を見るため、調査していない年は、前年と翌年の値の平均値を代入している。

6

## カワウの個体数の推移 未調査時期データの補完方法について

- ・個体数の多い県で複数年にわたり調査の継続ができない期間がある。
- ・近年も季節によって調査できていない県があるほか、各年での調査になっている県がある。



- ①データの欠落部分を、前後の年の同季節の値を代入  
それでも埋まらない部分は、
- ②全調査期間の同季節の平均値を代入して、未調査時期の個体数を補完することで、未調査期間の影響を小さくする。

神奈川県2016年3月の場合：  $(320+51) / 2 = 185.5$

	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年		
	3月	7月	12月	3月	7月	12月	3月	7月	12月	3月	7月	12月	3月	7月	12月	3月	7月	12月
福島県	860	1715	1140	1051	2151	1504	955	1630	1105	845	1899	1521	1093	1692	697	783	1567	757
茨城県										5095	5250		4217	3949		5463	421	6704
栃木県	1537	1253	2122	1460	1026	1741	1688	1347	2140	1393	934	243	1389	933	2588	1135	627	1682
群馬県	583	1358	635	846	1421	956	1054	1399	753	755	1417	899	900	919	764	454	902	470
埼玉県	1239	1007	950	1000	1351	193	792	1228	577	613	665	575	1084	694	422	173	597	
千葉県	7153	7349	6978	6873									7751	7681	8721	9059	6448	7386
東京都	1234	3559	4180	1452	3142		1849	4580	2226	1731	4083	271	2000	3126	157	1605	4963	2575
神奈川県	671	928	1601	997	669		318	503	898	320	337	514		228	898	51	163	668
新潟県	1067	1319	1256	1126	1153	1130	1512	1041	1248	1605	1470	1116	2025	1355	1619	1724	1179	
山梨県	364	417	297	347	234	350	423	159	298	372	183	227	377	286	270	383	184	
静岡県	479	605	382	555	672	745	690	682	507	826	817	455	800	365	555			
合計	15193	19510	19541		10870	8914	13312	14678	13418	11986	15570	19483	18865	23403	20161	16950	22202	

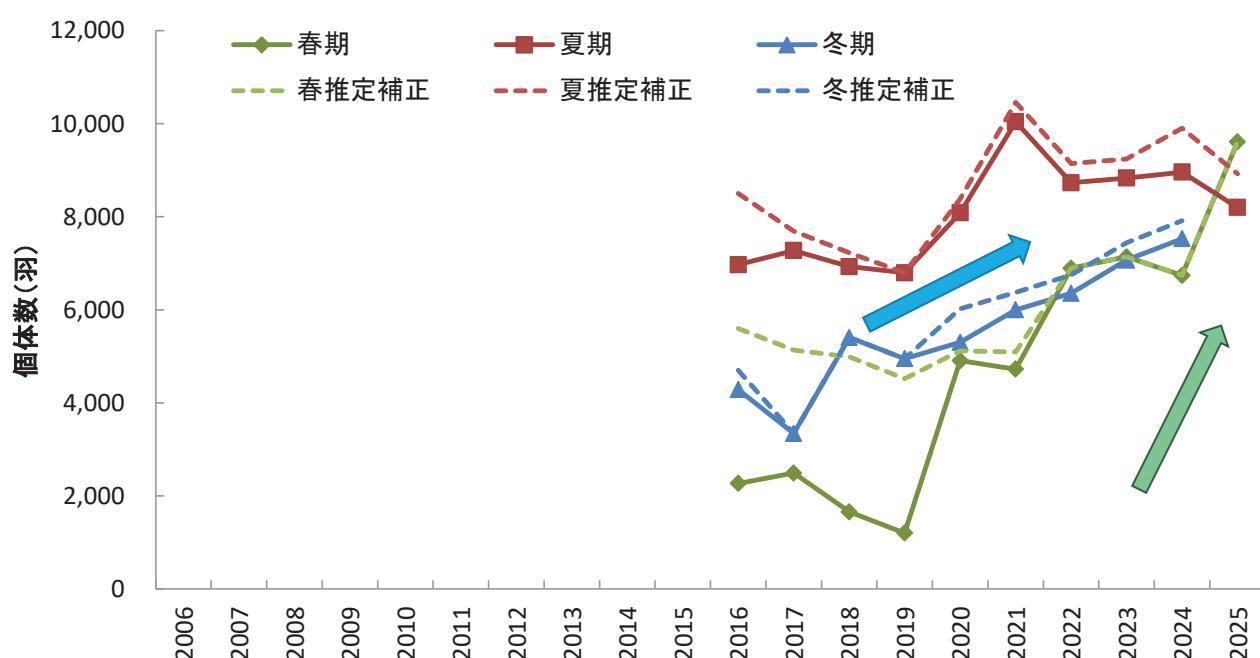
長期間同時期のデータがない場合や、県単位で突発的な個体数の変動があると、実際とはかけ離れた値になる可能性がある。

経年的に徐々に変化するようなデータで、一部データの欠落がある場合は、それを補正するプログラムなどが開発されているが、カワウの場合、ねぐらの搅乱や長距離移動など突発的な変化が大きいほか、欠落が継続することが多く、補正プログラムは上手く動作しない。そのため、強引な推定を試みているが、推定が間違っている可能性を常に意識する必要がある。

7

## 東北地方における個体数の推移

- ・青森県、宮城県、青森県では調査体制が整っており、2025年は山形県でも多くの場所で調査が実施された。
- ・全てのねぐらを調査できていない県があると思われる。
- ・春期の個体数が大きく増加しており、冬期も増加が続いている。



8

## 東北地方における個体数の推移

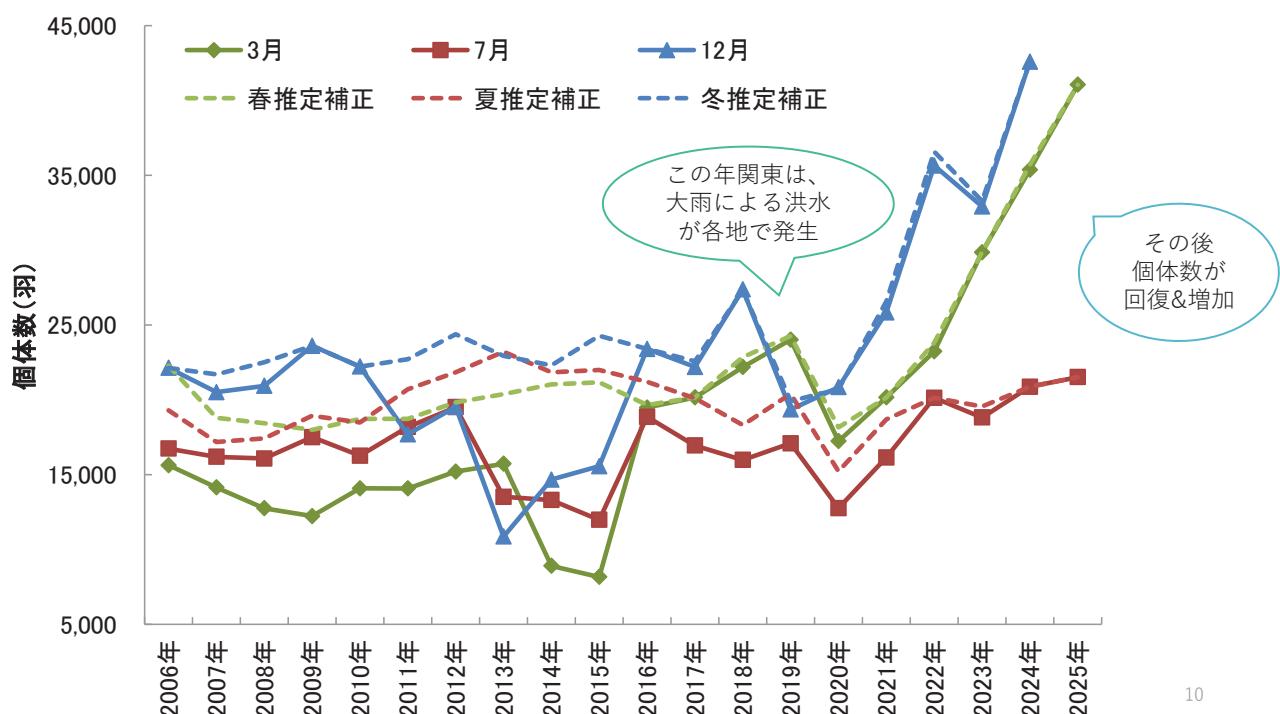
	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年			2018年			
	3・6月	7・10月	11・2月																			
青森県												979		3207	2277		2811	1261		2055	1261	
岩手県														667	261	100	455	259	77	64	424	12
宮城県																	684	1118	219		1775	1619
秋田県														330	1810	1208	273	1520	828	278	1301	1284
山形県														170			290		200	475		200
福島県	866	1715	1140	1051	2151	1504	958	1630	1105	845	1899	1521	1099	1692	697	788	1567	757	839	1374	1030	
合計	866	1715	1140	1051	2151	1504	958	1630	1105	845	1899	2500	2266	6970	4282	2490	7275	3342	1656	6929	5406	

	2019年			2020年			2021年			2022年			2023年			2024年			2025年		
	3-6月	7-10月	11-2月																		
青森県		3038	1821	2312	2706	1548	2402	2876	2900	2464	1808	2953	2519	1743	3360	2691	2157	4209	3490	2521	
岩手県	18	649	281	475	1368	50	405	1542	29	383	862		243	415	12	7			203		
宮城県		733	496	1011	1660	2610	934	2256	997	2485	2569	1,435	2368	3,285	1762	2385	3324	1596	3611	2916	
秋田県	28	1010	194		1398	30	390	2209	969	227	2372	433	1027	2042	452	488	1773	192	532	791	
山形県		186	300	722	370					370			224			144			827	526	
福島県	967	1067	1435	739	952	1061	592	1162	1104	965	1121	1533	756	1347	1482	1024	1707	1531	950	1446	
合計	1199	6797	4949	4907	8084	5299	4723	10045	5999	6894	8732	6354	7137	8832	7068	6739	8961	7528	9613	8200	

9

## 関東地方における個体数の推移

- ・調査未実施の都県の欠損を補正した推定値では、2017年まではどの季節も年変動は大きくなかったが、それ以降年変動が大きくなった。
  - ・2019年の冬期、2020年の春期と夏期は前年よりも急減した。
  - ・2021年以降、増加傾向が続き、特に冬期と春期に大きく増加している。



## 関東地方における個体数の推移

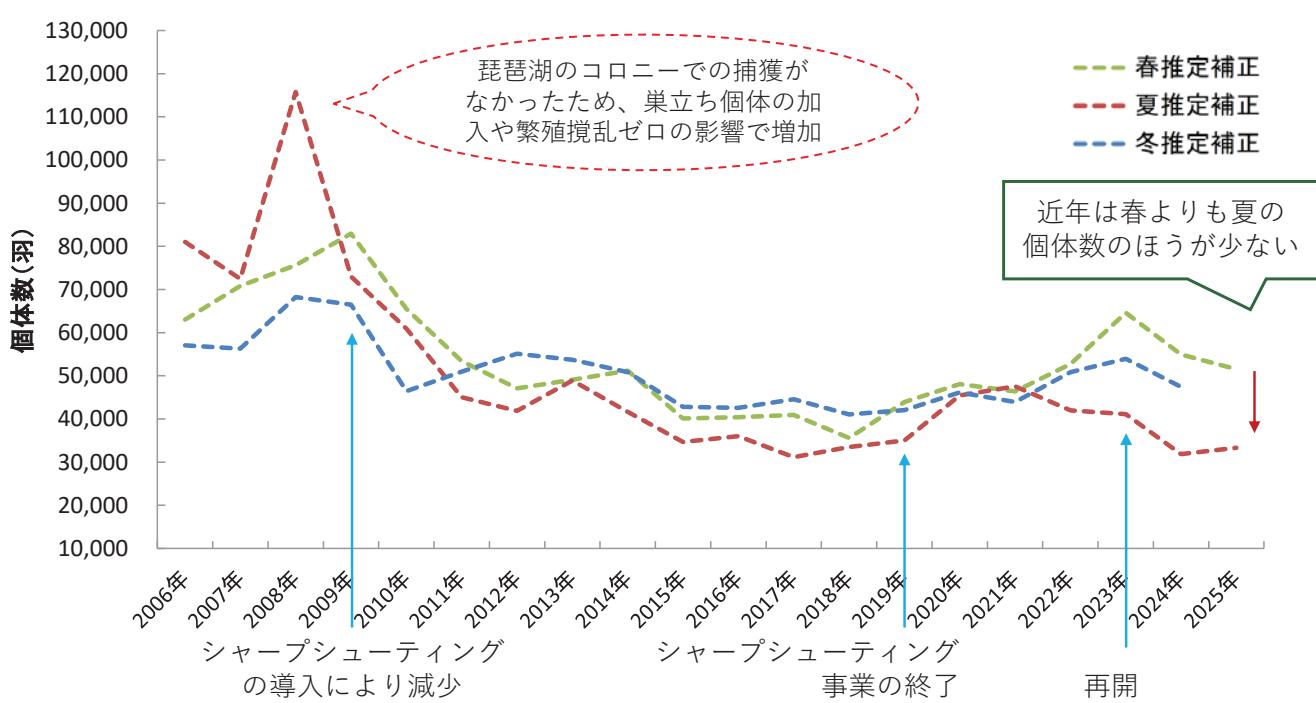
	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年			2018年		
	3月	7月	12月																		
福島県	866	1715	1140	1051	2151	1504	958	1630	1105	845	1899	1521	1099	1692	697	788	1567	757	839	1374	1030
茨城県										5095	5250	4217	3949		5463	4211		6704	6734		6115
栃木県	1537	1253	2122	1460	1926	1741	1688	1347	2140	1393	834	2513	1389	933	2583	1135	627	1682	896	761	1298
群馬県	583	1358	635	846	1421	956	1084	1399	753	771	1417	890	902	919	764	454	902	470	627	1189	748
埼玉県	1239	1007	950	1000	1351	193	792	1228	577	1055	613	665	595	1084	694	422	173	597	335	451	508
千葉県	7153	7349	6978	6873								7751	7681	8721	9052	6448	7386	8641	5367	12531	
東京都	1234	3559	4180	1452	3142	2081	1849	4580	2228	1731	4083	2714	2000	3126	1577	1605	4963	2575	2487	3898	2503
神奈川県	671	928	1601	997	669	2136	318	503	898	320	337	574		228	898	51	163	668		151	771
新潟県	1067	1319	1256	1126	1828	1353	1130	1512	1041	1248	1605	1476	1116	2025	1355	1618	1724	1179	1392	1526	1139
山梨県	364	417	297	347	494	234	350	423	159	298	372	183	227	377	286	270	383	184	242	412	335
静岡県	479	605	382	576	545	672	745	690	682	507	826	817	455	800	365	555			859	406	
合計	15193	19510	19541	15728	13527	10870	8914	13312	14678	13418	11986	15570	19483	18865	23403	20161	16950	22202	22193	15988	27384

	2019年			2020年			2021年			2022年			2023年			2024年			2025年		
	3月	7月	12月	3月	7月	12月															
福島県	967	1067	1435	739	952	1061	592	1162	1104	965	1121	1533	756	1347	1482	1024	1707	1531	950	1446	
茨城県	4926		5826	3186		3786	4307		5029	4589	455	5491	7560	670	6641	8825	1136	6011	8124	1017	
栃木県	871	1290	1725	1398	930	1316	1228	1120	1931	1175	1095	1568	1432	1179	1799	1358	1017	1945	1388	625	
群馬県	831	1054	879	501	1051	524	519	938	933	528	773		691	1133	909	755	1263	1120	603	1396	
埼玉県	166	162	386	208		365	260	119	572	404	89	599	621	205	1334	871	197	688	512	183	
千葉県	11841	7498	4978	7775	4951	9205	8930	7412	12371	11321	10450	19776	14430	8646	14580	17047	10157	19379	21070	11111	
東京都	2343	4171	2407	2281	2182	1720	1712	2761	1723	2641	3550	3883	1977	3880	4603	3529	2471	10087	6530	3562	
神奈川県		281	492	276	335	1058	1025	1201	1217	536	591	1307	568	372	531	580	669	578	421		
新潟県	1227	1152	888	988	977	944	770	1202	820	894	844	657	1142	1016	660	1143	1388	732	1054	1917	
山梨県	180	422	337	163	313	131	190	235	147	188	342	272	170	380	384	248	255	367	262	266	
静岡県	670			1078	738	630				826	567	515				621	158	145			
合計	24022	17097	19353	17515	12769	20848	20163	16150	25847	23241	20136	35653	29862	18828	32923	35380	20881	42596	41059	21523	0

11

## 中部近畿地方における個体数の推移

- 多くの県が継続して調査できているので、集計値と補正を加えた推定値に大きな差がない。シャープシューティング事業の終了後、各季節で増加傾向にあったが、再開以降再び減少に転じている。



12

# 中部近畿地方における個体数の推移

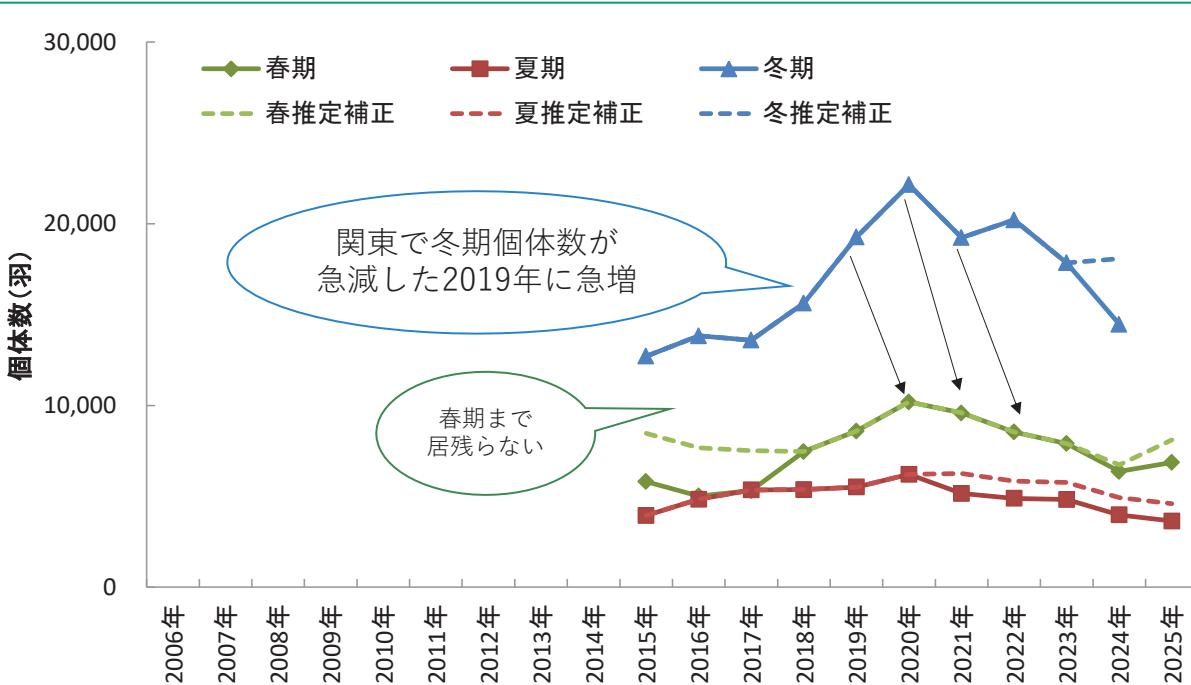
	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年			2018年		
	3月	7月	12月																		
富山県	712	721	397	658	576	478	551	540	164	713	657	668	527	683	319	412	633	463	559	628	550
石川県	371	9	480	395	37	375	365	65	455	361	72	524	366	85	487	351	71	281	451	57	554
福井県	390	252	470	459	170	442	303	169	418	353	226	503	425	248	502	459	333	527	381	228	592
長野県	326	648	371	1116	366	474	990	208	302	769	204	423	832	131	198	745	150	280	582	111	
岐阜県	587	1604	555	867	1487	426	729	2092	612	446	1705	390	315	2333	591	575	1544	678	934	1494	309
静岡県	6519	2501	6087	6556	4002	11890	7021	4009	8448	4005	3499	6420	4432	3266	9756	6165				1847	5018
愛知県	17010	10883	25387	17010	10728	18207	15115	10466	17615	11177	8208	15567	12986	5279	11141	10702	4929	13293	7454	5058	11950
三重県	5609	5403	5064	5411	4573	5615	4088	4253	6905	4089	3293	4014	2730						1879		
滋賀県	3790	10858	1494	4084	14475	1452	8429	6498	1448	7659	5940	1422	6538	9979	1682	7767	3600	2067	6607	6944	1859
京都府	682	746	1059	625	687	1334	498	932	970	424	1085	1155	396	702	837	478	931	834	372	888	735
大阪府	2602	1552	1844	2674	1821	2152	2587	2314	2085	1986	1588	1624	2174	1693	2097	1732	1802	1369	1744	1286	1269
兵庫県	4684	3348	6638	5230	4287	6379	5456	4167	5786	3667	3523	5837	4822	4172	6575	5449	4074	6779	5277	4138	6650
奈良県	845	831	872	643	929	1080	910	1145	674	617	893	785	883	673	823	565	734	876	444	694	913
和歌山県	953	666	1137	1268	1229	1366	1213	1172	1518	1705	880	1197	1146	717	1098	1376	574	1494	1223	826	1677
徳島県	1984	1874	3036	2569	2794	2135	3441	2815	3550	2612	2320	2487	2252	2039	2521	2287	2472	2205	2666	2665	2728
合計	47064	41896	55091	49066	48911	53697	51180	41627	50856	40116	34658	42797	40415	32701	38560	40964	22442	31016	30291	27335	34915

	2019年			2020年			2021年			2022年			2023年			2024年			2025年			
	3月	7月	12月	3月	7月	8月																
富山県	1005	620	518	665	493	810	864	1016	993	1555	956	890	1568	1012	901	559	457	904	458			
石川県	515	87	346	428	80	297	381	9	561	459	35	503	373	161	462	209	109	256	257	29		
福井県	441	215	501	411	235	1066	609	483	902	548	252	643	486	437	702	499	438	1121				
長野県	256	376	58	232	406	72	174	320	62	99	368	48	148	466	420	207	700	739	480	1028		
岐阜県	379	2364	811	897	3199	1194	719	1862	654	1249	2213	1087	1231	2585	1393	1132	2106	749	731	1777		
静岡県	4408				1551	8854	10750				1459	6139	7806				557	10489	11819			
愛知県	14657	4632	11055	18558	4974	10220	7364	4527	7077	7552	5107	18170	18195	5281	16214	14394	3590	10017	4296	1755		
三重県	2780			2229			1314			1569		2613		4697	2043	1463	3898	2700				
滋賀県	7462	8816	1759	7261	19456	1724	12829	22450	2421	17451	14326	3309	18254	17209	3939	18098	13120	3907	18336	15197		
京都府	318	725	927	298	693	871	204	1036	634	277	809	761	734	1813	602	229	1164	557	261	1187		
大阪府	1799	1521	589	834	1292	1802	1441	1057	899	3233	1785	1779	1970	1706	1998	1609	1338	1849	1835	1402		
兵庫県	4947	4283	6839	4776	3643	6664	4567	3898	6802	4947	4508	7129	6255	3439	6795	2382	3384	7242	4794	3614		
奈良県	686	735	871	557	1002	883	680	864	1131	549	915	1129	541	1221	1297	757	961	890	830	1121		
和歌山県	1483	803	1863	1184	1016	2046	1576	898	2220	1261	1082	990	1837	1362	1989	1177	1451	1974	953	1252		
徳島県	2818	1974	2847	2169	1696	3799	2885	1830	4871	2688	2423	3564	2625	1958	4235	1825	1020	2851	130			
合計	43954	27151	28984	40499	39736	40302	46377	40250	29227	43437	36238	46141	64636	38650	45644	45120	31858	47443	47880	28362	0	

13

## 中国地方の個体数の推移

- 他の季節に比べ冬期の個体数が多く、中部近畿地方などに移出して繁殖している個体が多いと推測される。
- 冬期は、2018年から個体数が増加しはじめ、2020年をピークに減少傾向



※岡山県では、夏期はねぐらでの個体数調査ではなく飛来数調査が実施されている

14

## 中国地方の個体数の推移

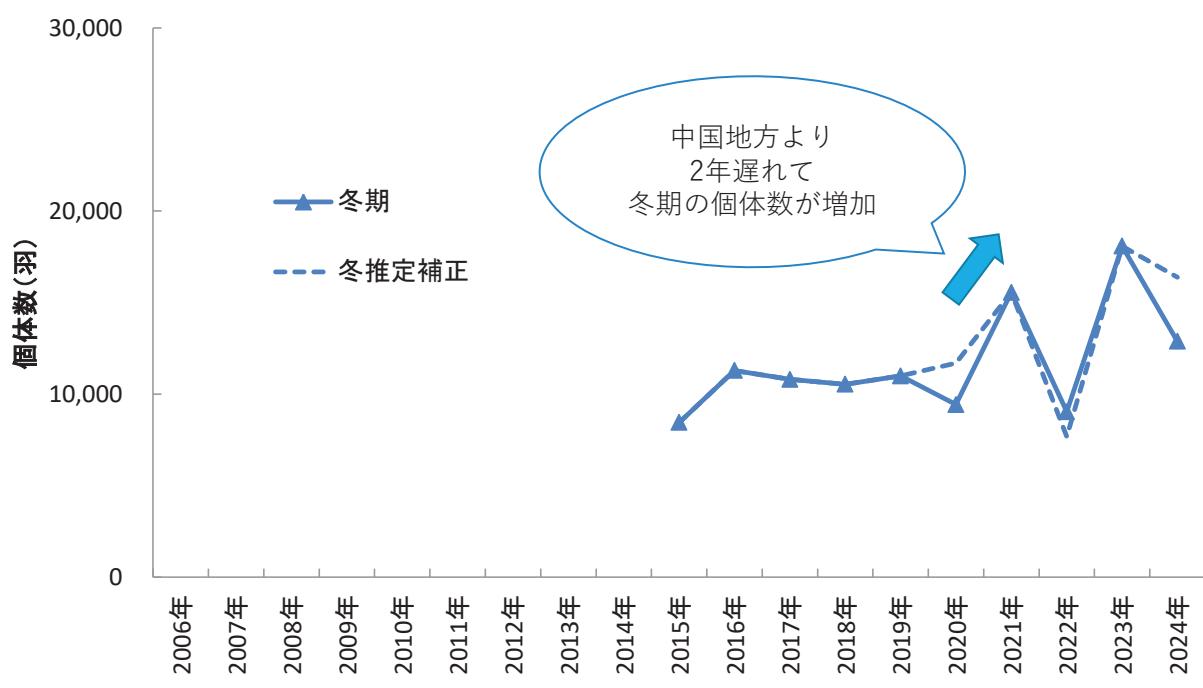
	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年		
	3-6月	7-10月	11-2月															
鳥取県	152	283	410	293	349	766	313	126	133	456	487	793	430	265	459	455	335	191
島根県	1033	1485	1238	1393	1723	1137	2111	2589	1050	797	341	1771	807	1344	2490	823	1727	1903
岡山県													3144			3629		3949
広島県							1575	3495	3587	2302	3796	2885	2273	4411	2898	2290	4628	
山口県				838	662	2519	1872	2162	974	811	3209	893	959	2840	1139	1002	2924	
合計	1185	1768	1648	2524	2734	4422	4296	4290	6840	5814	3941	12713	5015	4841	13829	5315	5354	13595

	2018年			2019年			2020年			2021年			2022年			2023年			2024年			2025年	
	3-6月	7-10月	11-2月	3-6月	7-10月																		
鳥取県	259	211	456	330	449	483	221	452	964	332	740	696	405	497	429	279	495	725	107	167	243	416	696
島根県	596	1337	2487	1042	1288	1615	621	1319	2546	976	1271	2187	988	1515	2879	1203	1412	3461	1150	1169	2886	1224	772
岡山県	2196	5125	2383	7053	3573		6573	2811		6631	2661		6063	2533		5992	2559		5310	2549			
広島県	3183	2789	4628	3249	2689	6784	3918	3337	7526	3811	3148	7363	3309	2880	8420	3527	2915	7181	2553	2642	6027	2680	2174
山口県	1232	1032	2938	1591	1084	3330	1864	1100	4546	1657		2362	1175		2422	365		495					
合計	7466	5369	15634	8595	5510	19265	10197	6208	22155	9587	5159	19239	8538	4892	20213	7907	4822	17854	6369	3978	14466	6869	3642

15

## 四国地方の個体数の推移

- 冬期の調査は2015年以降、全県で実施されるようになった。
- 春期と夏期は調査が実施されていない県が多い。
- 冬期個体数は中国地方より2年ほど遅れて増加した。
- その後、冬期の個体数は増減を繰り返している



16

# 四国地方の個体数の推移

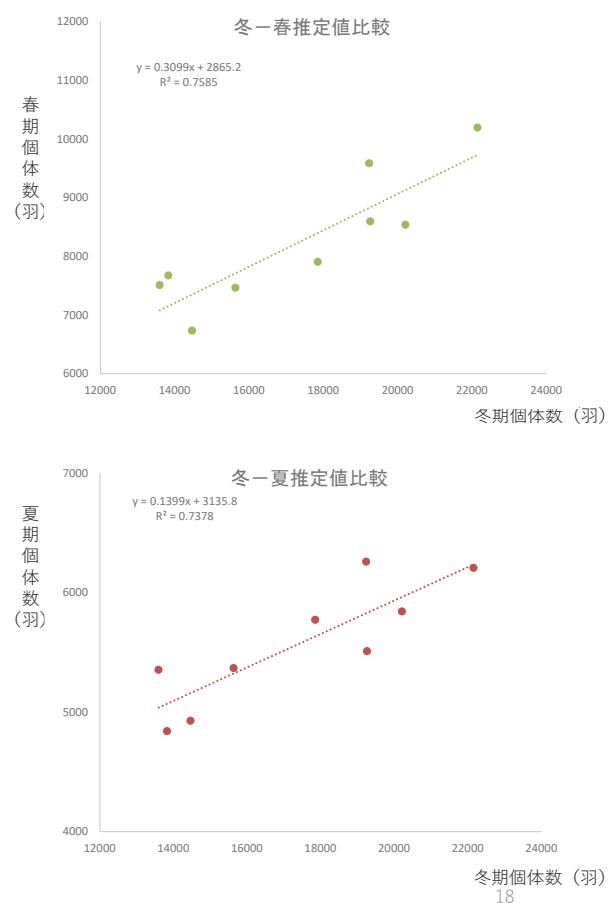
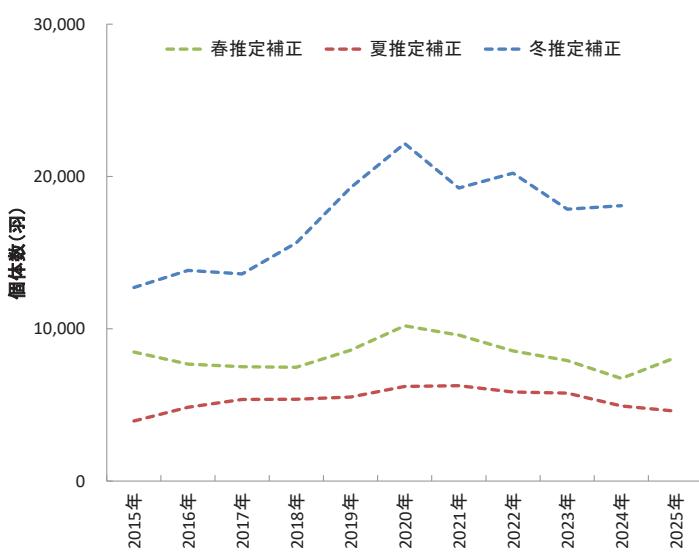
	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年		
	3-6月	7-10月	11-2月															
徳島県	1984	1874	3036	2569	2794	2135	3441	2815	3550	2612	2320	2487	2252	2039	2521	2287	2472	2205
香川県	1695	827	1682		1354	1422		874		1099	1750	2993		1360	3422		785	2770
愛媛県										1401		1785	1637		4424	1559		4961
高知県			1387			1335			1169		1180		919				868	
合計	3679	2701	6105	2569	4148	4892	3441	3689	4719	5112	4070	8445	3889	3399	11286	3846	3257	10804

	2018年			2019年			2020年			2021年			2022年			2023年			2024年			2025年	
	3-6月	7-10月	11-2月	3-6月	7-10月																		
徳島県	2686	2665	2728	2818	1974	2847	2169	1696	3799	2885	1830	4871	2688	2423	3564	2625	1958	4235	1825	1020	2851	2717	1511
香川県		1303	3150		1461	3627		1220	4072		608	5759		533	2429		654	9138		1871	9483		1869
愛媛県			3397		3269			168		3180			1354			1217				549			
高知県			1257		1248			1385		1746			1687										
合計	2686	3968	10532	2818	3435	10991	2169	2916	9424	2885	2438	15556	2688	2956	9034	2625	2612	14590	1825	2891	12883	2717	3380

17

## 四国地方の個体数の推移（春夏の推定）

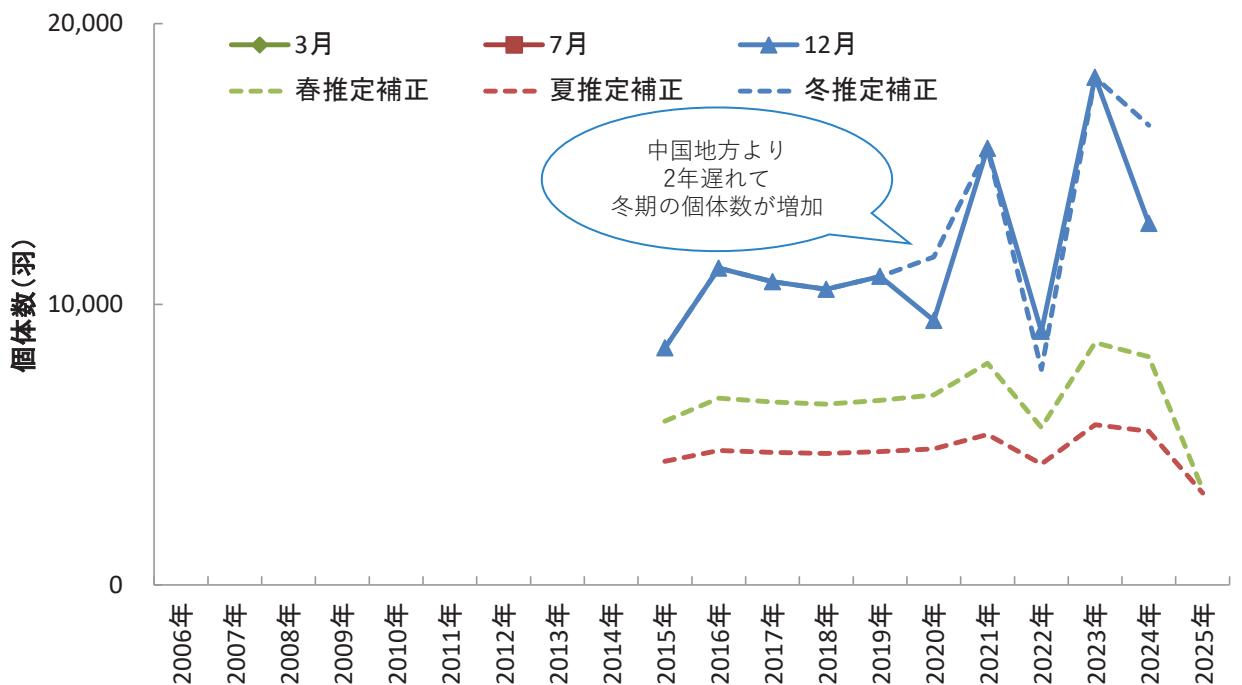
- 調査の実施されていない県の多い春期と夏期の個体数の推定を、個体数の推移が類似している中国地方のデータをもとに行つた。
- 中国地方では、冬期の個体数と、春期、夏期との個体数には相関関係がみられる。
- そこで、その相対値を用いて、四国地方の冬期の個体数から春期と夏期の個体数を推定した。



18

## 四国地方の個体数の推移（春夏の推定）

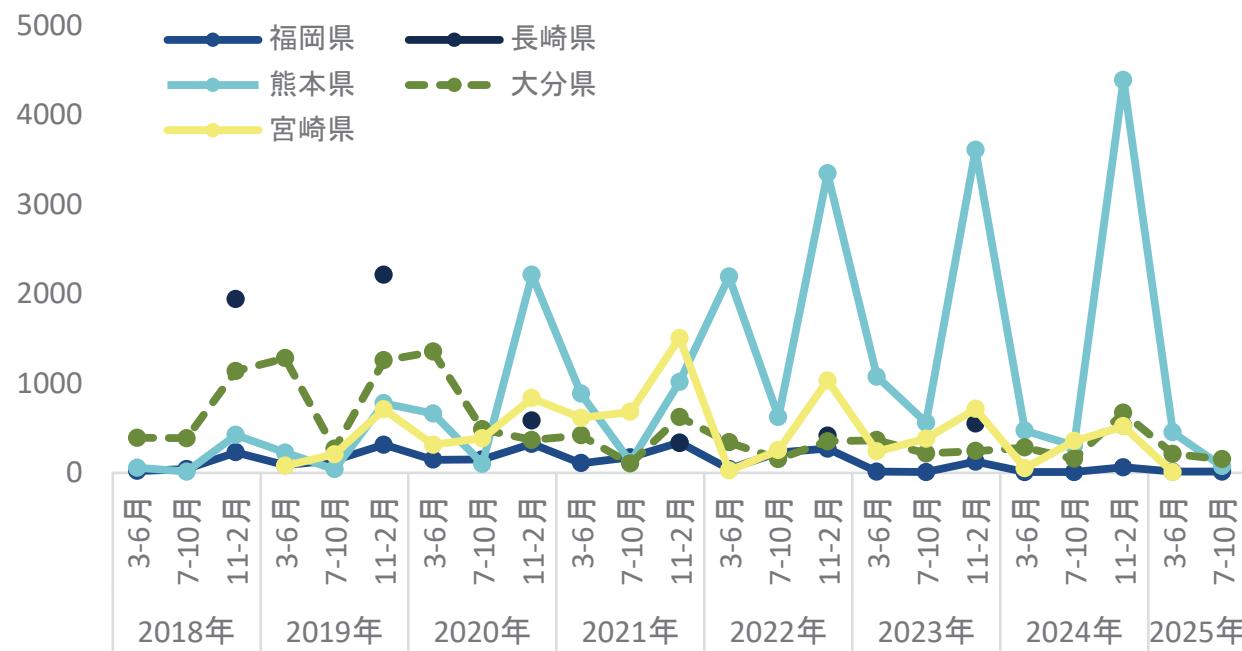
- ・調査の実施されていない県の多い春期と夏期の個体数の推定を、個体数の推移が類似している中国地方のデータをもとに行った。
  - ・中国地方では、冬期の個体数と、春期、夏期との個体数には相関関係がみられる。
  - ・そこで、その相対値を用いて、四国地方の冬期の個体数から春期と夏期の個体数を推定した。



19

## 九州地方の個体数調査の現状

- ・2018年頃から調査を実施する県が増えている。
  - ・毎年調査されている県でも、県内で把握されているカワウのねぐら・コロニーのごく一部しか調査できていない県もある。
  - ・熊本県や宮崎県では2022年ごろから調査地点数が増えている。



20

## 九州地方の個体数調査の現状

- ・2019年頃から調査を実施する県が増えたが、その後継続されていない県もある。
  - ・毎年調査されている県でも、県内で把握されているカワウのねぐら・コロニーのごく一部しか調査できていない県が多い。

	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年			2018年			
	3-6月	7-10月	11-2月																			
福岡県																				20	41	229
佐賀県																						
長崎県																						1940
熊本県																				56	12	422
大分県																				390	385	1138
宮崎県																						
鹿児島県																						
沖縄県																						
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	466	438	3729	

	2019年			2020年			2021年			2022年			2023年			2024年			2025年			
	3-6月	7-10月	11-2月																			
福岡県	86	141	312	146	147	322	107	171	337	41	229	269	11	7	123	7	7	60	12	12		
佐賀県																						
長崎県			2213				581		332				413			551			527			
熊本県	226	38	775	663	100	2211	883	119	1017	2191	622	3347	1073	559	3609	470	303	4390	451	72		
大分県	1281	267	1255	1354	485	365	418	103	623	339	153	351	363	217	243	281	155	670	212	150		
宮崎県	78	207	709	314	386	834	614	680	1505	24	253	1030	238	381	712	51	354	519	4			
鹿児島県				36	6	2	71	221														
沖縄県													50	112	80							
合計	1671	689	5270	2479	1189	4534	2022	1073	3814	2595	1307	5522	1765	1164	5238	809	819	6166	679	234	0	

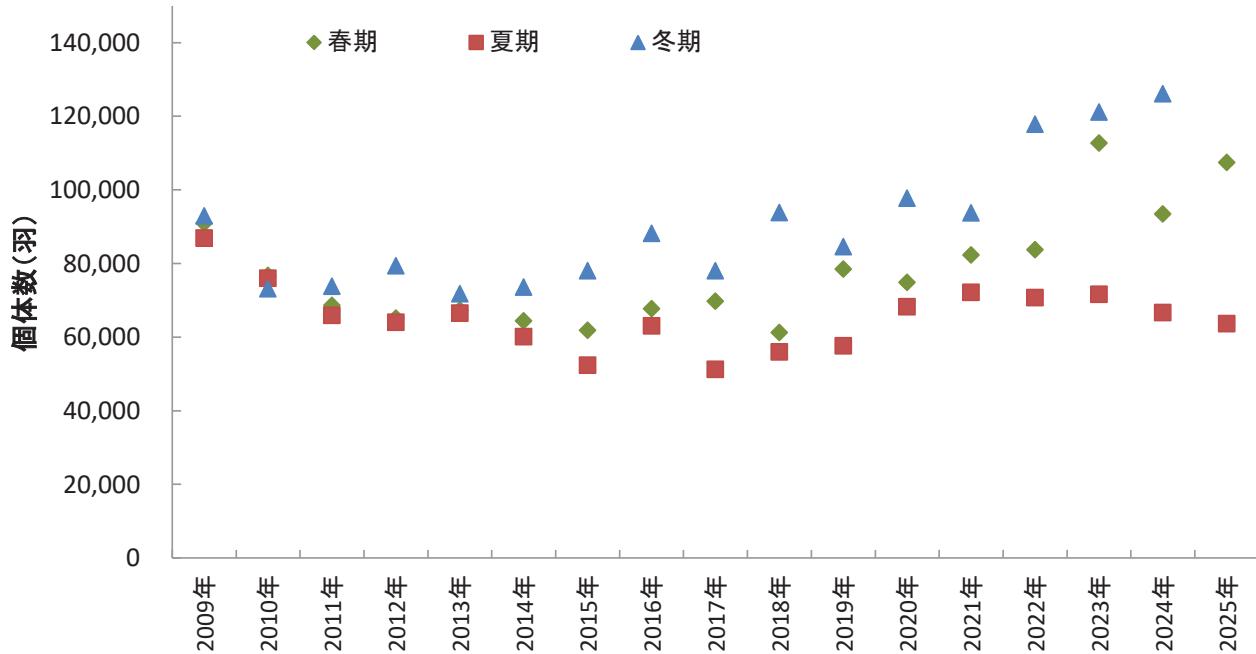
21

## 全国のカワウの個体数の推定

- ・個体数のデータが得られている都道府県（2015年以前については調査データを得ていないだけの都道府県がある）

## 全国の個体数の推定

- ・個体数のデータが得られている都道府県のデータを足した値をグラフにしたもので、グラフが示しているのは、少なくともこの個体数は全国にいたという下限の値。
  - ・年により調査している都道府県が異なるため、経年変化は読み取るものではない。
  - ・春期の個体数は、2009年は9万羽、2023年が過去最多の11万羽、2025年は10万羽以上生息していた。



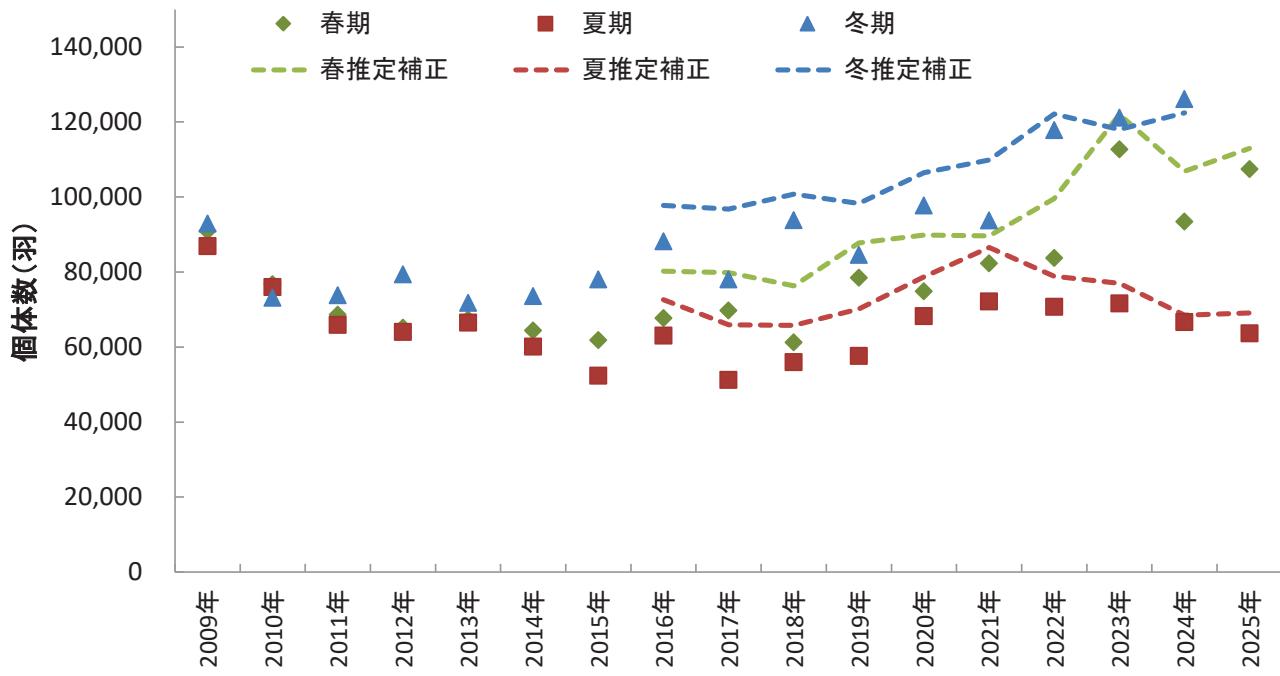
23

## 全国の個体数の推定

- 推定に使用したデータと補正方法

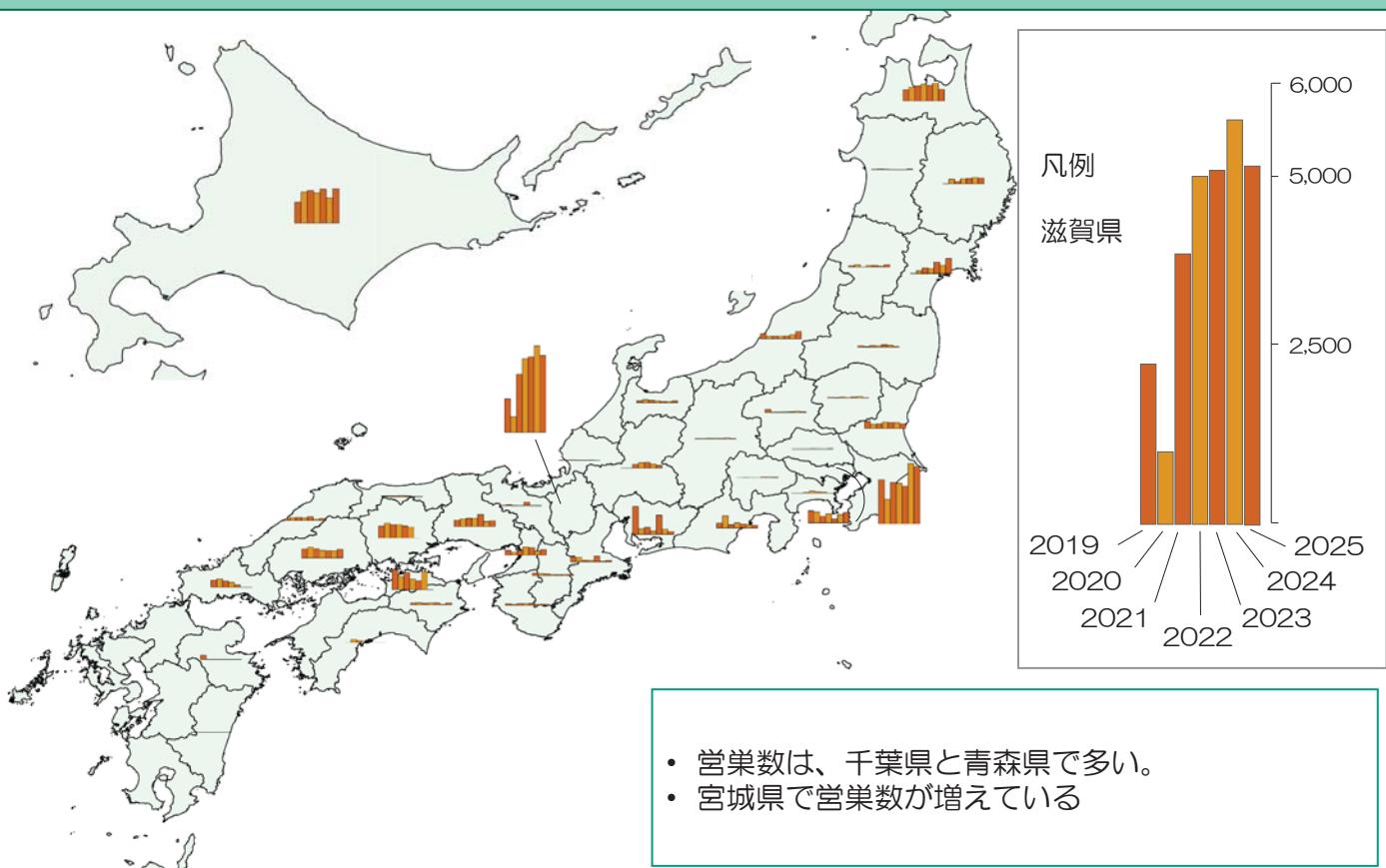
# 全国の個体数の推定

- 未調査月の値を前後の年の同じ季節の個体数等で保管する方法で求めた東北、関東、中部近畿、中国四国、九州沖縄の推定値に、北海道の営巣数の2倍（1巣に雌雄の親鳥のみがいると仮定）の値を加えて2016年以後の個体数の推移をグラフ化した。



25

## 2019-2025年春期のカワウの都道府県別営巣数

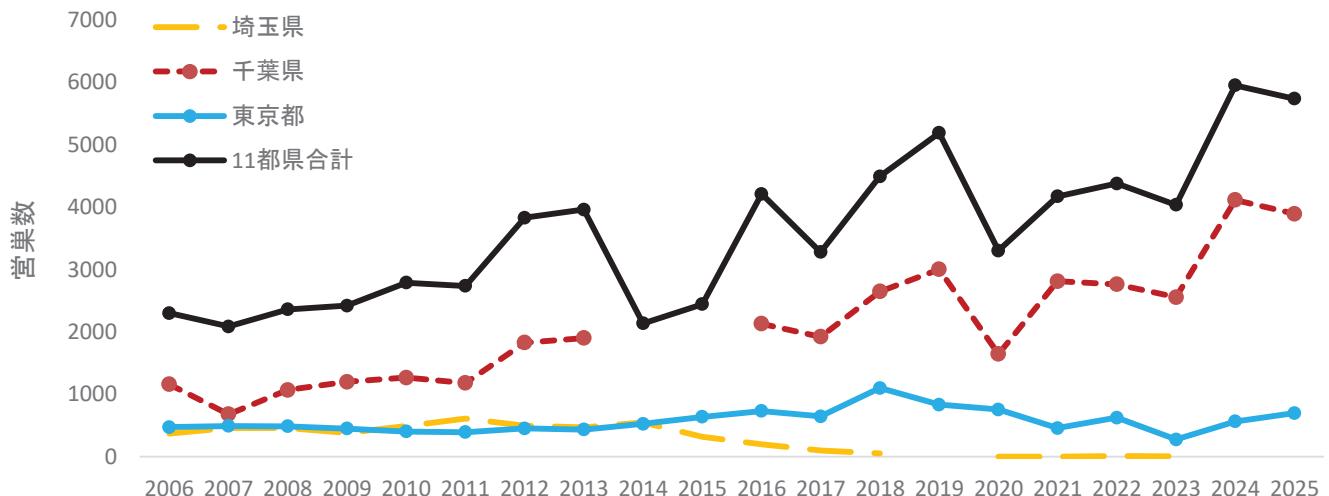


北海道の2020年と2021年、愛知県の2019年は営巣数の多いコロニーで調査が実施されたが他の年は実施されなかった。香川県は冬期調査時の営巣数を使用した。

27

## 関東地方における営巣数（春期）の推移

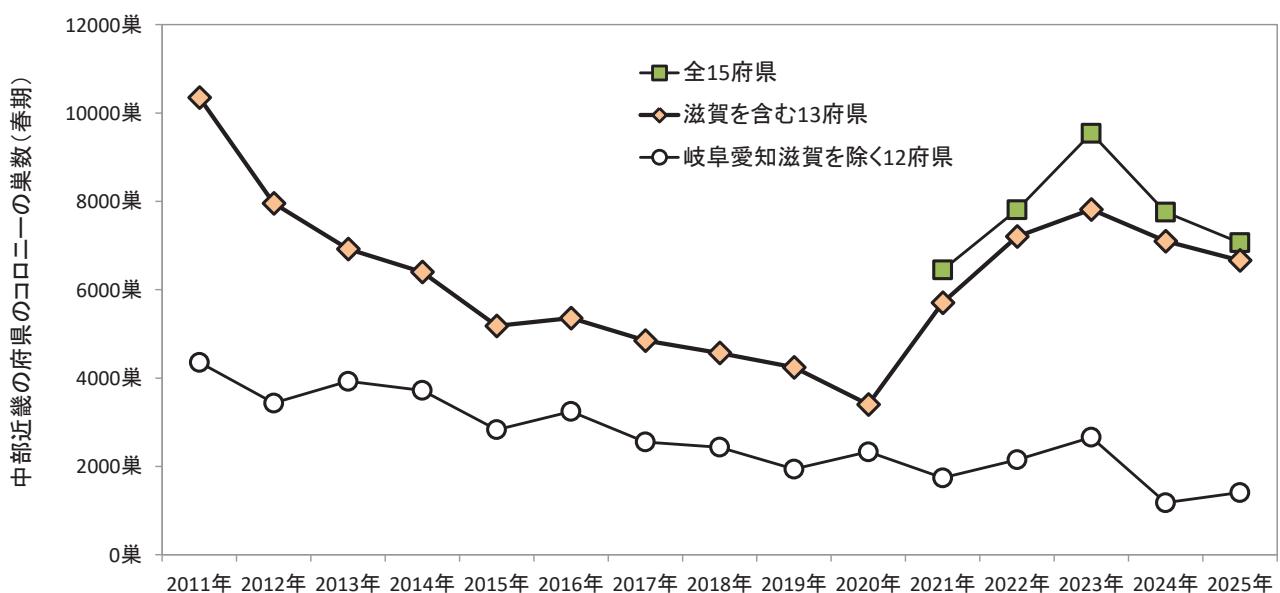
- 増減を繰り返しながらも、徐々に営巣数が増加している。
- 東京都では2018年をピークにわずかな減少傾向にあったが2024年以降増加に転じている



28

## 中部近畿地方における営巣数（春期）の推移

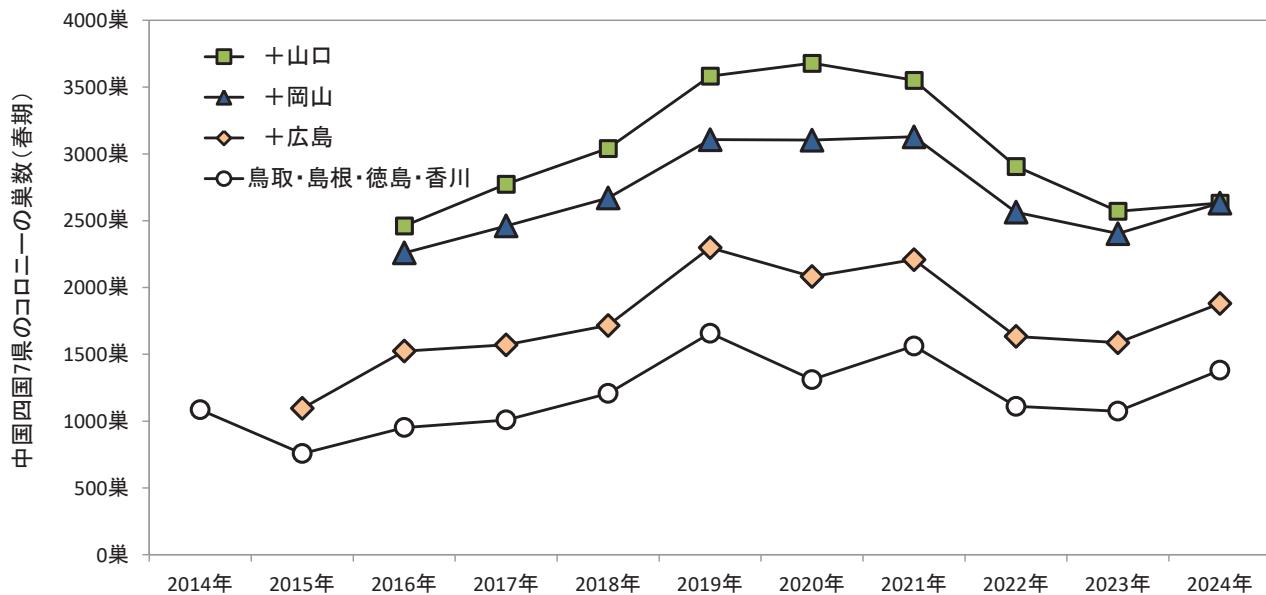
- 長期的に減少傾向にあったが、2021年以降は増加傾向にある。  
2024年から減少に転じた。
- 愛知県で2019年と2023年に営巣数が多かったが、2024年、2025年は少なかった



29

## 中国四国地方における営巣数（春期）の推移

- 2015年以降、営巣数は増加傾向にあったが、2019年頃に頭打ちになった。
- 2025年は山口県、高知県で集計中。

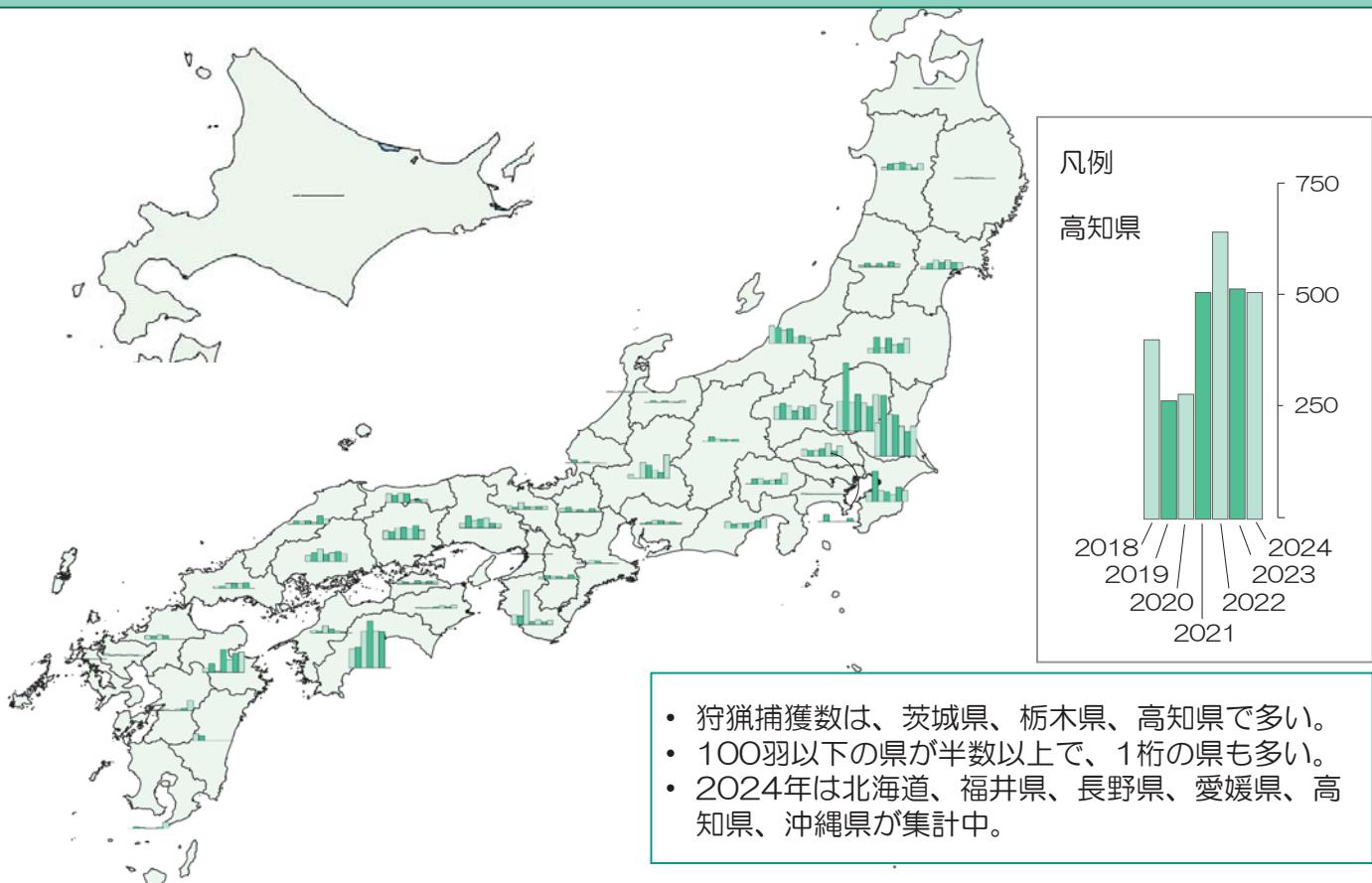


30

カワウの捕獲状況について  
(捕獲個体数)

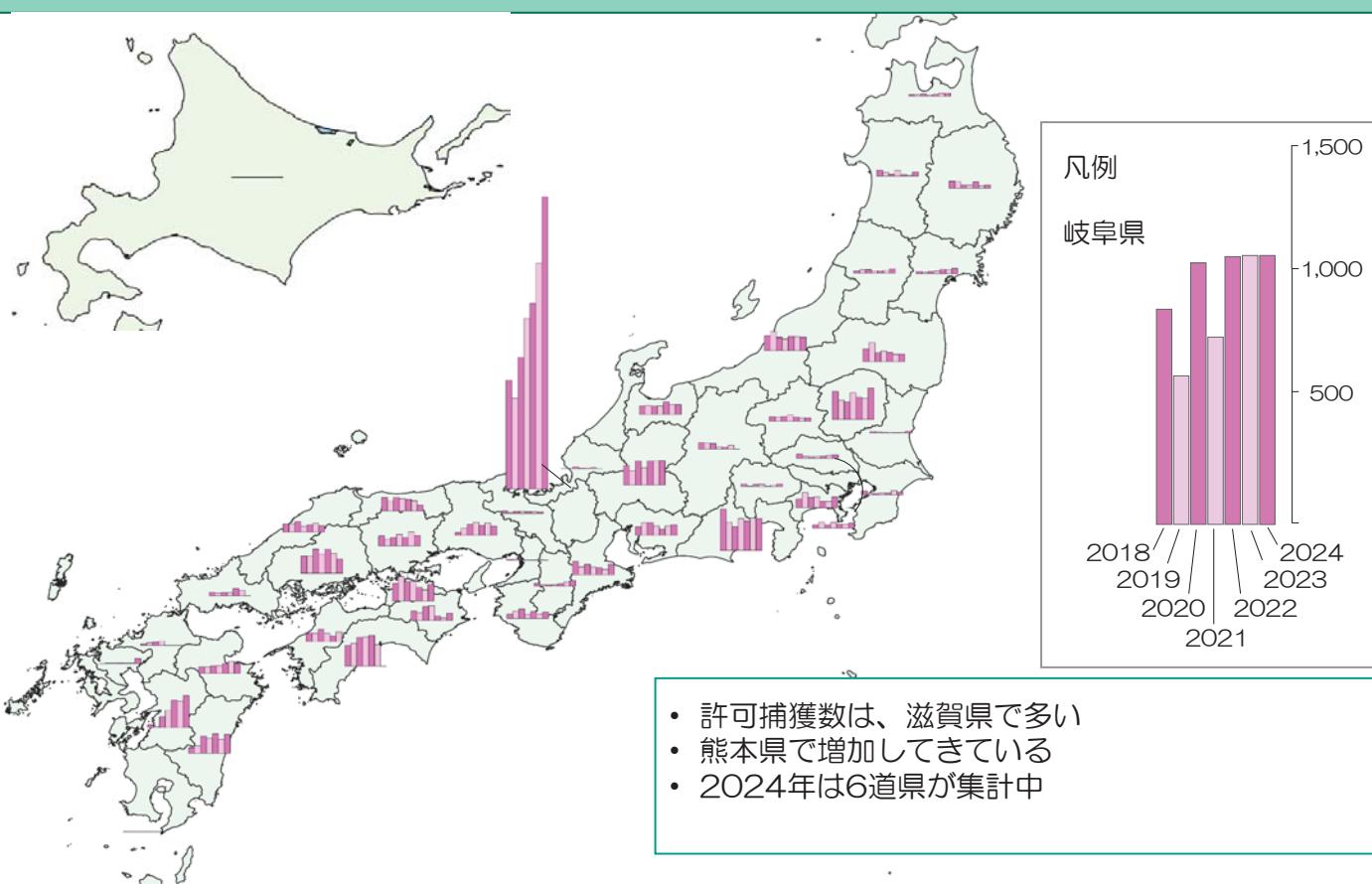
31

## 2018-2024年度のカワウの都道府県別狩猟捕獲数



32

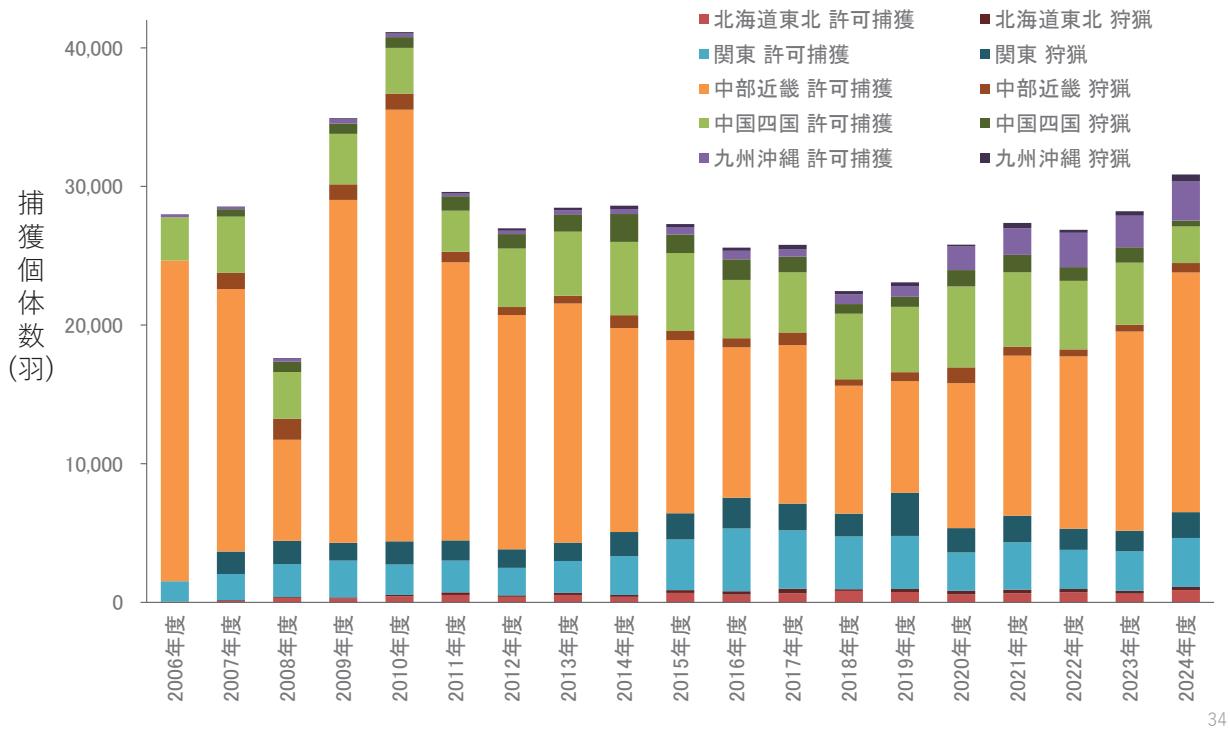
## 2018-2024年度のカワウの都道府県別許可捕獲数



33

# カワウの捕獲の実施状況

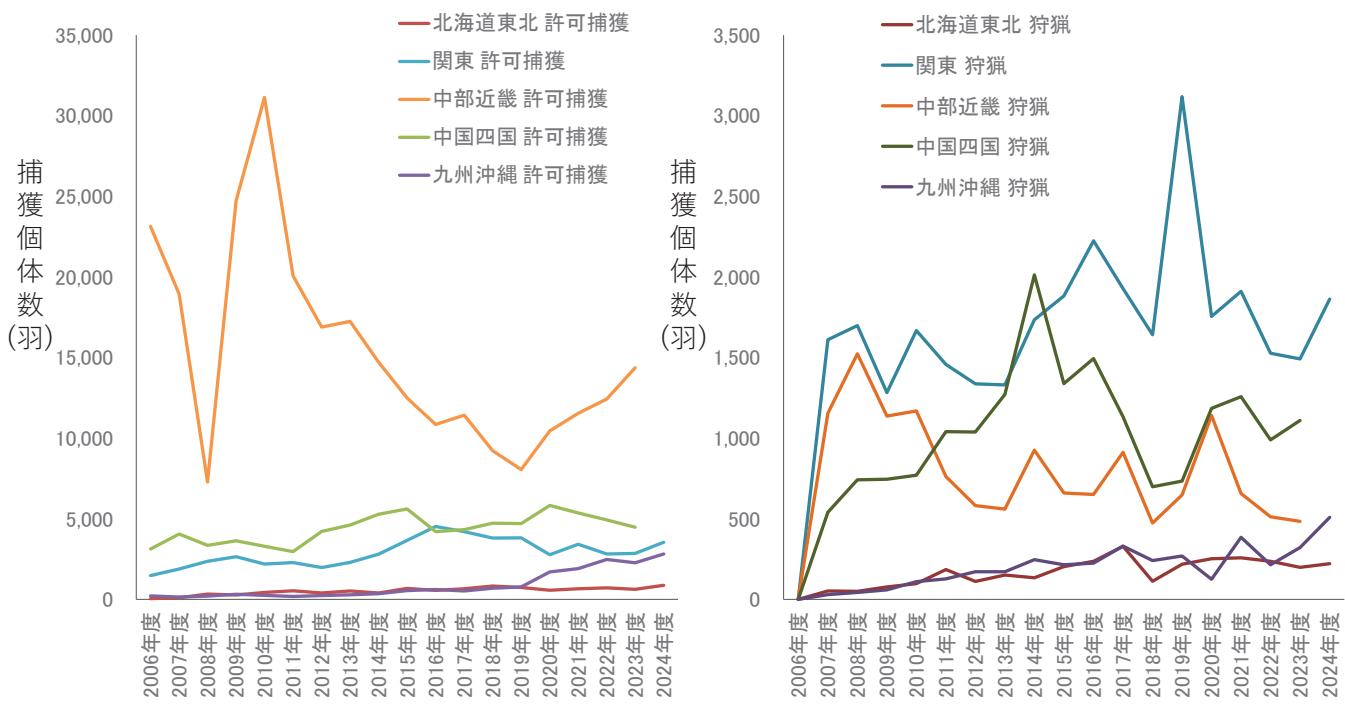
- 最も多かった2010年度は全国で41,137羽を捕獲していた。
- 個体数減少に伴い中部近畿での捕獲数が減っていたが、2020年度から増加に転じている。
- 2024年度は集計中の県も多い。熊本県、宮崎県などで増加している。



34

# カワウの捕獲の実施状況

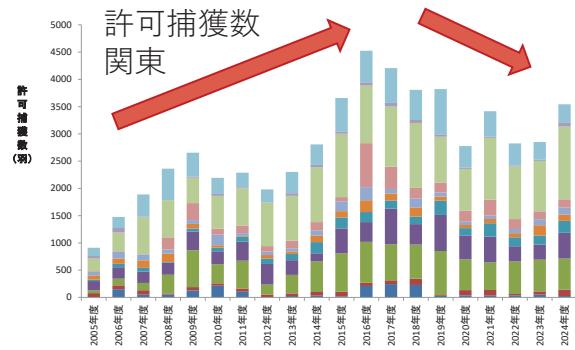
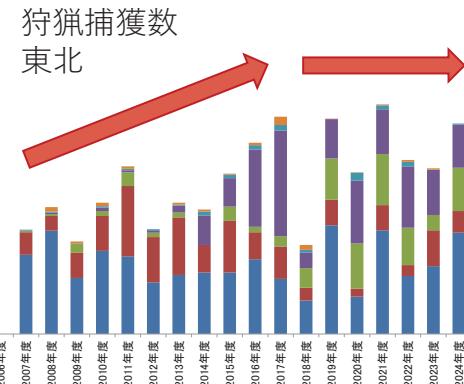
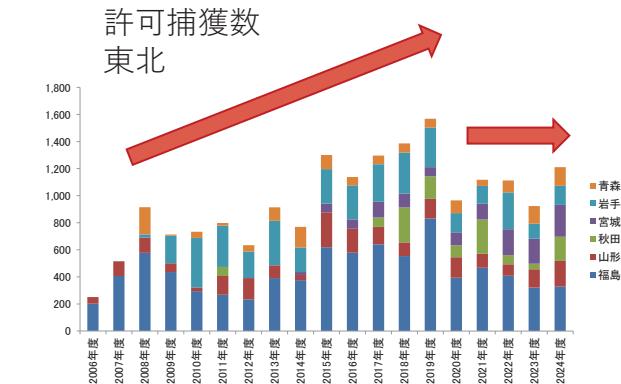
- 関東から中国四国（都心部を除く）で捕獲数が多く、東北では少ない。
- 九州では捕獲個体数が2020年ごろから増加している。
- 中国四国地方の2024年分の狩猟捕獲は、まだ記録の提供を受けていない県が多い。



35

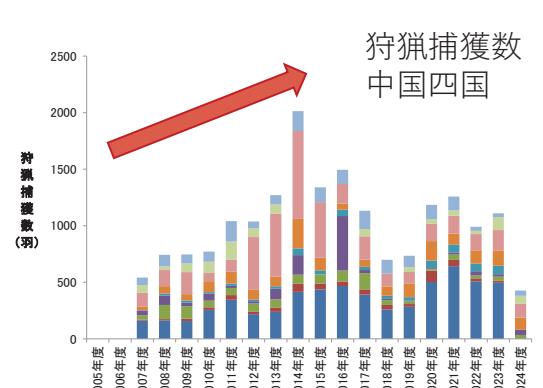
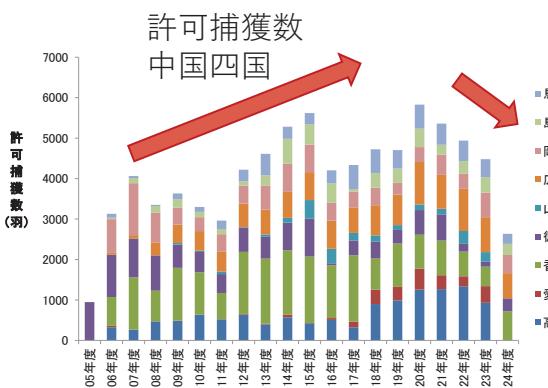
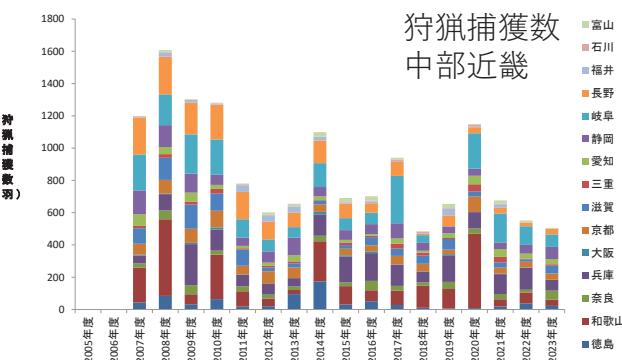
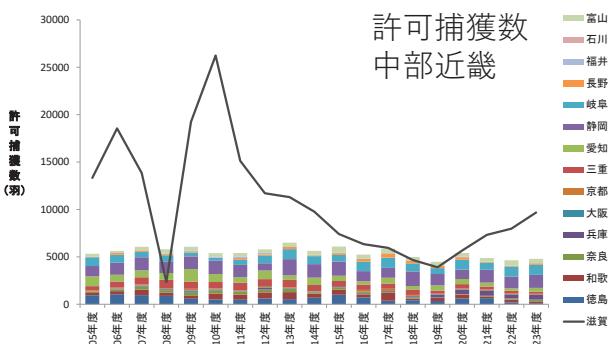
## カワウの捕獲の実施状況

- ・全県の集計が終わっている東北と関東の捕獲数は2016～2019年度をピークに、その後は少し減少した状態。



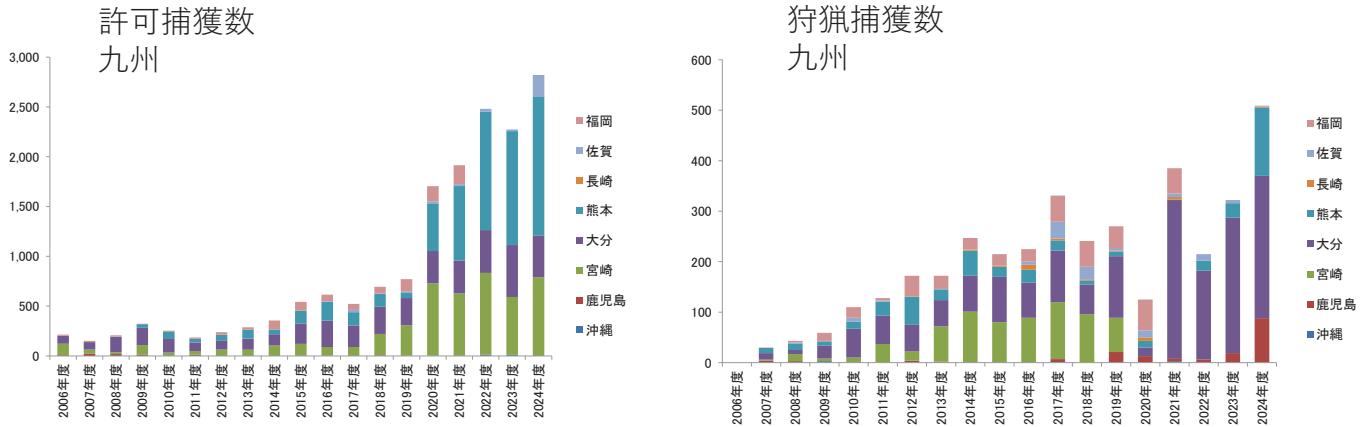
## カワウの捕獲の実施状況

- ・中部近畿では滋賀県での許可捕獲数が圧倒的に多い。2011年以降減少していたが2020年から増加している。2024年の長野県、福井県は集計中
  - ・中国四国では2020年以降は許可捕獲数が減少している。2024年の山口県、愛媛県、高知県は集計中



# カワウの捕獲の実施状況

- 九州では許可捕獲数、狩猟捕獲数ともに増加傾向にある。
- 特に宮崎県、熊本県で2020年以降に許可捕獲数が多くなっている。



38

## まとめ

- 湾や大きな湖はカワウの繁殖にとって重要な環境。
- 調査が実施できていない地域や季節があるため、全国の個体数や巣数は不明。
- 未調査時期の個体数の補完を実施すると、近年、冬期と春期は長期的な個体数の増加傾向がみられる。
- 東北：春期の個体数が大きく増加しており、冬期も増加が続いている  
関東：2021年以降増加傾向が続き、特に冬期と春期に大きく増加している  
中部近畿：冬期と春期は前年より減少したが、それでも夏期より個体数が多い  
中国四国：中国地方は主に冬期の個体数が減少、四国地方は増減を繰り返す  
九州：記録が充実してきている。越冬期の個体数に増加傾向が見られる
- 巣数については、地域によって増加している地域と減少している地域がある。
- 捕獲個体数は増加から減少に転じていたが、近年は中部近畿、九州などで再び増加している。東北、関東では減少している。

39